



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所 上場取引所 東
 コード番号 6022 URL https://www.akasaka-diesel.jp
 代表者 (役職名)取締役会長兼社長 (氏名)杉本 昭
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役執行役員総務本部長 (氏名)塚本 義之 (TEL)054(685)6081
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,741	△4.9	△49	—	△7	—	89	2.6
2019年3月期第3四半期	7,089	△5.8	98	△44.8	153	△37.5	87	△50.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	59 44	— —
2019年3月期第3四半期	57 43	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	12,376	8,301	67.1
2019年3月期	12,663	8,230	65.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 8,301百万円 2019年3月期 8,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	— —	— —	— —	30 00	30 00
2020年3月期	— —	— —	— —		
2020年3月期(予想)				30 00	30 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	△1.0	△200	—	△130	—	30	△50.0	19 75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	1,540,000株	2019年3月期	1,540,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	35,302株	2019年3月期	35,207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	1,504,730株	2019年3月期3Q	1,518,619株

(注) 当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. その他	6
生産、受注及び販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、経済・財政政策を背景に国内需要は堅調に推移いたしました。中東情勢の緊迫化や米中貿易摩擦の影響もあり、輸出については伸び悩み、相次ぐ自然災害の襲来も含め、企業収益は足踏みした先行きに不透明な状況で推移しました。

海運業界は、米中貿易摩擦などの世界経済の成長停滞もあり、経済環境は良くないものの海運市況は改善傾向にあります。しかしながら、海運会社は船舶の環境規制の方向が決まらないこともあり、新造船の発注に慎重な状況にあります。

造船業界は、海運業界からの新造船発注が回復していないことから新造船建造の低迷が継続し、環境規制に対応する研究開発もあり厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社の経営成績は、売上面では前年同期に比べ主機関の売上台数は増加しておりますが、受注価格が厳しく、部品及び修理工事の売上については前年同期に届かない状況でした。原材料や購入部品など資材価格は期初から高止まりの状況であり、製造設備の維持に伴う修繕費など製造経費も増加しております。販売費及び一般管理費は試験研究費などの経費も膨らんでおり、当第3四半期累計期間は、売上高6,741百万円（前年同期比4.9%減）、経常損失7百万円（前年は経常利益153百万円）となりましたが、特別利益として受取保険金を計上したことにより、四半期純利益89百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の総資産は12,376百万円となり、前事業年度末に比べ287百万円減少いたしました。主な要因は、購入品等の支払いや豊田工場屋根に設置した太陽光発電設備等の固定資産の取得による現金及び預金の減少（952百万円）等が、棚卸資産の増加（398百万円）、売上債権の増加（107百万円）や試験用設備の製作に伴う有形固定資産の増加（110百万円）に比べ多かったことによるものです。

当第3四半期末の負債は4,074百万円となり、前事業年度末に比べ358百万円減少いたしました。主な要因は、取得した固定資産の支払等による未払金及び設備関係支払手形の減少（145百万円）、受注台数減少による前受金の減少（97百万円）及び仕入債務の減少（82百万円）等によるものです。

当第3四半期末の純資産は8,301百万円となり、前事業年度末に比べ70百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加（43百万円）、有価証券の時価上昇による評価・換算差額等の増加（27百万円）等によるものです。

この結果、当第3四半期末における自己資本比率は67.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想及び配当予想につきましては、第3四半期実績及び今後の主機関の受注動向等を踏まえ2020年1月31日に通期の業績予想を修正いたしております。詳しくは、同日付け公表の「業績予想の修正、特別利益の計上及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	年間配当金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
前回発表予想 (A)	9,700	0	60	60	39.59	未定
今回修正予想 (B)	9,600	△200	△130	30	19.75	30.00
増減額 (B-A)	△100	△200	△190	△30	—	—
増減率 (%)	△1.0	—	—	△50.0	—	—

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,723,580	1,770,621
受取手形及び売掛金	2,880,434	2,987,436
製品	-	86,000
仕掛品	2,497,951	2,693,820
原材料及び貯蔵品	416,598	533,053
その他	45,458	55,787
貸倒引当金	△6,419	△6,419
流動資産合計	8,557,603	8,120,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,414,883	1,388,556
その他（純額）	1,284,039	1,420,689
有形固定資産合計	2,698,923	2,809,246
無形固定資産		
無形固定資産	103,393	104,160
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,325,218	1,363,297
貸倒引当金	△21,404	△20,850
投資その他の資産合計	1,303,813	1,342,446
固定資産合計	4,106,129	4,255,853
資産合計	12,663,733	12,376,152

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,424,675	2,342,482
短期借入金	258,589	260,909
未払法人税等	12,211	51,493
引当金	248,003	180,058
その他	1,031,897	905,910
流動負債合計	3,975,376	3,740,854
固定負債		
社債	100,000	-
長期借入金	192,375	147,318
引当金	33,730	39,392
その他	131,363	146,912
固定負債合計	457,469	333,623
負債合計	4,432,846	4,074,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,000	1,510,000
資本剰余金	926,345	926,345
利益剰余金	5,686,786	5,730,045
自己株式	△76,187	△76,369
株主資本合計	8,046,945	8,090,021
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	196,886	211,652
繰延ヘッジ損益	△12,944	-
評価・換算差額等合計	183,941	211,652
純資産合計	8,230,886	8,301,674
負債純資産合計	12,663,733	12,376,152

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	7,089,856	6,741,254
売上原価	5,844,750	5,615,024
売上総利益	1,245,106	1,126,229
販売費及び一般管理費	1,146,761	1,175,505
営業利益又は営業損失(△)	98,344	△49,276
営業外収益		
受取利息	186	205
受取配当金	28,159	28,494
スクラップ売却益	23,000	13,608
その他	24,401	25,943
営業外収益合計	75,748	68,252
営業外費用		
支払利息	4,589	4,313
支払補償費	11,045	8,560
為替差損	—	12,951
その他	4,555	604
営業外費用合計	20,190	26,428
経常利益又は経常損失(△)	153,902	△7,452
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,262
受取保険金	—	135,219
特別利益合計	—	136,481
特別損失		
投資有価証券評価損	43,433	—
特別損失合計	43,433	—
税引前四半期純利益	110,469	129,029
法人税等	23,256	39,586
四半期純利益	87,213	89,443

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用しております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は船用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

①生産実績

当第3四半期累計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6,827,254	△5.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期累計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6,356,956	△12.8	4,433,202	△10.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6,741,254	△4.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。